

第1街区第3回大規模修繕工事について：工事の進捗状況

第1街区第3回大規模修繕工事特別委員会委員長 宮下 清

工事も終盤に差し掛かり、10月下旬から各棟南側の足場が順次解体され、きれいになった外観の一部が見えるようになってきました。解体に先立って特別委員会委員による足場解体前検査を行っています。

10月9日の定例報告会では、エントランス照明の詳細仕様検討、住戸番号案内板のサンプル確認等を行いました。

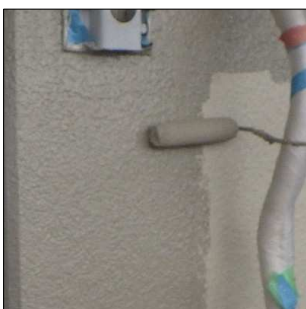
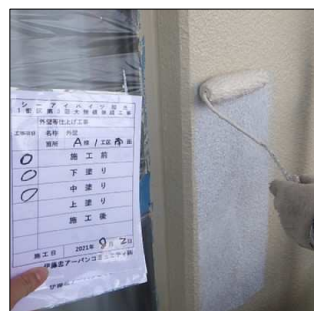
11月13日の定例報告会では工程は工事進捗率76.5%(11/12時点)で、9月26日作成の修正工程に対して3日遅れとのことでした。

現場側からは手摺ガラス割れ数量増加と管理センター手配への変更、A・B・C棟メゾネット部の一部防水処理方法の検討、D棟エントランス庇天井ボード張替えの提案などがありました。

前回の報告①～③に引き続き、主たる作業のうち3つの工事項目を写真入りで説明します。

④ 外壁塗装

外壁塗装は仕上り色から逆算して下・中・上塗りと色を濃くしていくことにより進捗状況を確認できます。塗装材には水性の高耐候性アクリルシリコン樹脂塗料を使用します。



(左) 下塗り
(右) 中塗り
* 白い部分は下塗り
(下) 上塗り

⑤ 鉄部塗装

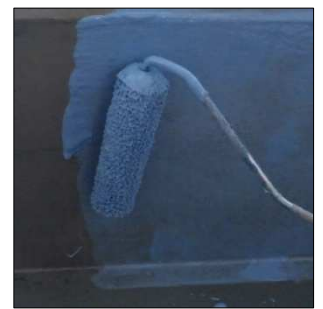
サビ止めがライトブルー、中塗りが上塗りより薄いベージュと色を変えて作業の進捗が確認できるようにしています。



(左) サビ止め塗布
* 白っぽい部分
(右) 中塗り
(下) 上塗り
* 中段濃い色部分

⑥ ウレタン防水

ウレタン系塗膜防水材2層、トップコートを重ね塗りで防水します。屋上廻りの笠木、底部分には塗膜防水材の間に補強メッシュを張る仕様になっています。ウレタンは水色、トップコートはグレーの色分けをしています。



(左) 補強メッシュ張り
[バルコニー最上階底]
(右) ウレタン1層目
(下) トップコート塗布
[手摺立上り・排水溝]